授業科目	小児科学				
担 当 者	原田大輔				
専攻(科)	言語聴覚専攻科	学　　年	２年	総単位数	１単位
		開講時期	前期	選択･必修	必修

■ 授業目的・内容

小児の成長、発達、形態的特徴、生理的特徴、よく見られる疾患･見逃せない疾患を中心とした小児の病気、発達障害、子ども虐待などについて、言語聴覚士国家試験の出題範囲と教科書に準拠した内容を意識して述べる。講義内で実際の症例を提示することで、小児診療を疑似体験できる。

■ 到 達 目 標

小児の成長、発達、生理、病理上の特徴を把握する。
小児疾病、小児保健等を理解する。

■ 授 業 計 画

第１回　小児の成長と発達
第２回　小児保健
第３回　染色体異常と遺伝性疾患
第４回　新生児と周産期医学
第５回　神経疾患
第６回　筋疾患、骨系統疾患
第７回　消化器疾患
第８回　感染症
第９回　内分泌・代謝疾患
第10回　呼吸器疾患・免疫・アレルギー疾患・膠原病
第11回　腎・泌尿器疾患
第12回　血液腫瘍疾患
第13回　循環器疾患、眼科・耳鼻科疾患
第14回　心身症・神経症、発達障害学・障害児学
第15回　子ども虐待・不登校と子育て支援

■ 評 価 方 法

筆記試験80％および授業中のレポート提出20％で評価する。

■ 授業時間外の学習（予習・復習等）について

授業で使用する配布資料をもとに復習して理解を深めておく。
授業内容で不明な点があればメールで質問すること。

■ 教　科　書

■ 参 考 図 書

書　名：言語聴覚士のための基礎知識　小児科学・発達障害学　第３版
著者名：編集　宮尾益和／小沢浩
出版社：医学書院

■ 留意事項

不測の事態（災害等）が発生した際、遠隔授業による授業運営に変更する場合がある。変更が生じた場合は、講義支援システム（Moodle）を通じて周知する。